

沼間小学校区地域連合会(住民自治協議会) 第8回代表者会議 議事録

1. 会議概要

- (1) 日時: 2018年12月22日(土曜) 15時00分～16時10分
- (2) 場所: 沼間コミュニティセンター学習室
- (3) 出席会員: 21団体 / 所属会員 34団体 = 62% [会議成立]
- (4) その他出席団体
 - 協力団体(沼間小学校、東部地域包括支援センター)
 - 逗子市(沼間小学校区地域担当職員)
 - 逗子市会議員(松本氏、田幡氏)

2. まとめ、決定事項

- (1) 崖崩れ注意個所対策の計画表を纏めて、中間報告をすると共に、連合会としての推進を図る[磯部事務局長]。
- (2) 当連合会に加盟する自治会、町内会を記載した地図を作成し、配布する[磯部事務局長]。
- (3) 新市長に代表者会議に出席頂き、新市長としての考えをお聞きする。

3. 会長挨拶 [曾志会長]

・こんにちは。師走の忙しい時期、雨も降る中、皆様お集まり頂きまして、有難うございます。本日が今年最後の代表者会議になります。皆様のご協力を得て、進めて参りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

4. 議題

4. 1 協議会活動(選択事業)

(1) 主要道路渋滞緩和の取り組み [桜和会 小林氏]

- ・県道24号線の渋滞を、少しでも解消しようということで、県道渋滞対策委員会として取り組んできました。
- ・12月20日に、バナーフラッグ30本の取り付けを終了致しました。取付完了状態の写真を回覧致します。
- この後、神奈川県横須賀土木事務所(以下県土木)に完了届を出し、承認を受ける必要があり、今はその準備を進めています。県土木と調整済の完了届を(当事業は市長名での申請であり、市民協働課の方に渡しますので)逗子市の方から県土木に提出をお願いします。併せて、当事業にかかった経費を集計し、1月の代表者会議で決済を受けたいと思ってます。それらが終了後、当委員会を解散したいと思っています。
- ・当委員会の活動経緯は、配布資料に載せていますので、ご覧になってください。
- H28.7に当委員会を発足、H28.9にフラッグ等の取付場所を調査し、H29.3に電柱マークを取り付けました。
- この電柱マークは、企業の方に無償で製作して頂き、取り付けました。その後H29.12にバナーフラッグ取付に関する申請書作成のため現場図面の作成を開始し、H30.9に申請書類が完成し、県土木に一応内容の了解を得て、正式に逗子市の方から提出して貰いました。H30.10にバナーフラッグの作成依頼をし、H30.12にバナーフラッグの取付工事が終わりました。今月中に完成図書を作成し、提出したいと思っています。その後、来月に当活動を閉めたいと思います。
- ・皆様から色々なご支援を頂き、(来月にならないと最終的にはわかりませんが)無事完了することができて、有難うございました。皆様、それぞれの自治会、町内会に戻られた後に、このようなことを実施しているとの話を広めて頂き、右折車が安全かつスムーズに曲がれる環境づくりを、我々市民が作っていきけるようにしたいなと思っていますので、宜しくお願い致します。どうも有難うございました。

(2) 崖崩れ注意個所対策について [磯部事務局長]

- ・先月お話しした東逗子会館裏山の倒木は、現時点で伐採が終わっておらず、今月は進捗がありません。

【Q&A】

Q1: 崖崩れ注意個所対策は、いつどこがやるかといった決まった物は、有るのですか? [桜和会 小林氏]

A1: 注意個所は5ヶ所あり、その内1ヶ所が崖崩れです。それに関しては、地権者が仮の対策工事を致しました。

これを県土木にどのように持っていくかは、東町内会の方では対応が決まっています。東町内会としては労力が

掛かることは対応したくなく、連合会がやってくれば有難いとの立場です。

もう2カ所は、危険な木の除去であり、比較的簡単な内容です。1件目は伐採済みで既に完了してます。2件目は先程お話しした東逗子会館裏山の倒木で、地権者が伐採すると言ってますが、まだ日程の連絡がありません。そこで、逗子市の方から、働き掛けてもらう予定です。難しい問題ではないので、恐らくそれ程時間は掛かからないと思います。

後2ヶ所は、土石流の内容です。1件目は神武寺谷戸町内会の所で、これに関しては、既に県土木の方まで申請が終わっています。この件は、特に数に含めなくても良かったのですが、対応に関する色々な情報を蓄積することで、一度手続きを踏んでいる他の方々に、その経験を活かして貰えると考えています。

2件目は五桜会の所で、この件は、県土木によって両側斜面の対策工事がすでに終わっています。これ以上ハードウェア的な工事対応はできないとのことであり、今後はこの地区の住民の皆様の認識向上や避難計画の立案等の対応が必要かと考えた所です。これが現状です〔磯部事務局長〕。

Q2:①各自治会、町内会頼みの対応ではなかなか進まず、連合会の責任者が計画を立てて、それに沿って取り組まないと完了しないと思います。

②対応への取り組みは、どこかで日程計画を纏めて、紙に書いた物を出して頂かないと、(フォローもできず期限がずるずると伸びてしまい)なかなか終わらないと思います〔桜和会 小林氏〕。

A2:①私が中心になり取り組む必要があると自覚してますが、まだ手を付けていません。これから対応を進めていきたいと思います。

②当取組開始時に市との話合いの中で一度纏めましたが、また中間報告として纏めたいと思います〔磯部事務局長〕。

(3) 東逗子駅前ロータリー美化・活用について〔工藤副会長〕

・花の植え替えが終わりました。

原爆ハマユウを植えるためのスペースを空けていましたが、本日JR逗子駅長さんから、当件につき正式回答がありました。石像作者の岩田後援会さんとJRとの覚書があり、原爆ハマユウは背丈が大きくなるので植えないで欲しいとのことでした。この後、原爆ハマユウの話を頂いた長谷川さんに、この結果をご連絡致します。空いたスペースには、今後花を用意して植えたいと思っています。

(4) 沼間小学校通学路の児童見守り活動について〔東逗子子供会連合会 曾志光子氏〕

・沼間小学校校外委員会が全保護者に実施した、避難所ステッカー復活に関するアンケートの結果が出ました。

① アンケート回収数:218/417 世帯

② 避難所ステッカー復活賛成:111 世帯

③ 避難所ステッカーの貼出し協力:69 世帯

貼出し反対の理由には、自分たちが日中家に居ないから、マニュアル等が無く対応にとっても困るからとの意見がありました。

・校外委員さんとの話合いの結果、まずはコンビニや商店街等に貼って頂く方向で、対応を進めます。

・また、従来の避難所ステッカーの絵柄が少し怖い感じがするとの意見があったことから、子供向けキャラクターや気軽に入り易い様な文言を記載したステッカーを作っていくのが良いとの話になりました。

ステッカーの絵柄は、防犯意識向上を図るべく沼間小学校内で児童に応募して貰い、感じの良い絵柄に変更したら良いとの話になりました。

・ステッカーの作成可否を含めて、今後どう取組んでいくかの検討を進めていきます。

まずは、コンビニや商店街のお店の方に置いて頂けるようにしていこうと思ってます。避難所ステッカーの絵柄を煮詰めて、左上に3者名(当連合会と沼間小学校と逗子警察署の許可を得て)を入れた形で完成させたいと思います。もう一巡、校外委員会さんと話し合い、決めていきたいと思っています。

【磯部事務局長から】

・本日欠席している森谷副会長からは、商店街(東逗子商栄会)は、いつでも協力するとの話を頂いております。

各商店への周知方法やもっとかわいい避難所ステッカーの作成等は課題であり、今後考えて参りたいと思っています。

【Q&A】

Q1: 先程の避難所ステッカーの件は、防犯上危険なことがあった際に、子供を家の中に入れ保護することになると思いますが、その際避難した子供が怪我をしたり、家の中の物が無くなったりする等のアクシデント発生に対するリスクヘッジはどうするのですか？

どこの団体が責任を取るとか、条件を明確にしてくれないと、我々一般家庭では対応が心配で、なかなか支援に踏み切れません。ちゃんと責任もった対応ができる様な施策をお願いします[桜和会 小林氏]。

A1: 保護者の方々からも、マニュアル的な物が無いと対応が怖いとの意見が出ており、作成が必要かと思えます。

また、同様の活動に取り組む市外の団体や活動が先行している久木小学校区の状況(対応策、マニュアル、保険対応等)を参考にして、一番良い方法を考えていきたいと思っています[曾志氏]。

A2: 逗子市内 4 ケ所の住民自治協議会の会長または主要メンバが出席する定期的会合が開催されており、その中で、久木小学校区では見守り活動が活発に行われていると聞いています。協議会の中に一人強力なリーダーが居て、見守りに関わる会員が多数いる体制で、かつ誰かがリタイアすると聞くと会員に入るよう説得する等の対応をし、見守り活動に対して大変積極的に取り組んでいるとのこと。曾志会長が話されたように、その辺の活動形態やノウハウを良く聞いて、参考にしていきたいと思ってます[磯部事務局長]。

(5) 防災対応力向上(防災備品融通) [高橋徹氏]

・棚卸が済んでいないせいか、まだ連絡がない団体が有りますので、防災備品融通一覧表の配布はもう少しお待ちください。

・大災害発生時には避難所が開設され、避難所側から地域住民への情報を掲示板に貼り出すことにはなりますが、掲示箇所は限定されます。自治会、町内会等各団体側から、それら情報を確認に来て頂き、各地域住民の方々に伝えて頂く仕組みが必要です。そのような情報網が、各団体できちんと整う様、お願い致します。

4. 2 逗子市審議会・懇話会等の報告

(1) 池子接收地返還促進市民協議会 [石井氏]

・12月10日に当協議会の平成30年度第2回役員会が開催され、この時に平成31年度予算要求に関わる事業計画案及び収入・支出の予算案ということで説明がありました。この事業計画については、従来と方針は変わっていません。

1. 事業方針としては、池子接收地全面返還を基本としつつ、当面逗子市と連携し共同使用地の返還を目指す

2. 共同使用にあたり、池子の森の保全に協力する。

3. 池子住宅地区の居住者との相互理解に努める。

4. 市民へのPR活動を推進する。

5. 跡地利用としての国営公園の誘致を目指す。

6. 旧軍港市転換法の逗子市適用を関係機関へ強く求めていくとともに、国有財産法に基づき返還国有地の処分がなされる場合であっても、無償による譲渡等の措置を講ずるよう求めていく。

・予算は、昨年度と同様で、一年間の予算としては、トータルでは11万7千円です。これは、一昨年度よりは、だいぶ削減された予算案でやっていくということです。

・年間スケジュールも、従来と同じようにやっていくとのこと。

・PR活動として、子供でも分かるような漫画的な小雑誌を発行するという予定で、関東学院大学のボランティアの方に図案を依頼しているのが今の状況です。来年4月頃には、それが発行できると思っています。

以上が概要です。

【Q&A】

Q1: 接收地奥の池子の森のトンネルから先久木に抜ける道については、開放することはできませんか？

我々の近所の人達は、皆あそこの散歩道を非常に楽しみにしています。返還しろというのは難しいかもしれませんが、9時～17時といった時間を切って開放することはできませんか？

その辺りの話を、一度当協議会で持ち出して検討して頂けませんか？[桜和会 小林氏]

A1: その話に付いては、当協議会でも防衛省に行く度に、折衝をしていますが、徐々に対応するという形にされています。一遍に返還ということは、財政的問題もあり、中々難しい状況です。現在、逗子市は年間2億8千万円の基地交付金を国から頂いています。また周辺整備ということで、年間6千～7千万円の交付金を頂いています。その交付金は、逗子市のごみ回収車購入にも活用しています。国の交付金は、このように市民のために活用されています。

一遍に返還すると、依存財源としている当交付金が無くなることと併せて、返還地を全面的に管理するお金も人も現状逗子市では対応できません。ということで、共同使用箇所を段階的に広げていくという取組方向になります[石井氏]。

Q2: 返還を前提にしているので、色々と条件を付けるのが難しいのは理解します。虫の良い話かも知れませんが、「返還なくても良いので、使わせてくれないか」というのはできないのですか？[小林氏]

A2:管理の面で、対応は難しいです〔石井氏〕。

5. 地域の団体活動について

5.1 自治会、町内会、管理組合からの報告

・今月は、沼間3丁目自治会の杉山会長にお願いしました。

(1) 沼間3丁目町内会から〔沼間3丁目自治会 杉山氏〕

(a) 経緯、場所

・沼間3丁目自治会の杉山です。沼間3丁目に生まれて、ずっとここで生活しています。

当自治会は設立して来年で40周年になり、先輩達が過去立ち上げてくれた自治会を、我々が維持しています。

場所は、沼間交番から逗子インターチェンジの所まで、横須賀線の南側で県道24号線を挟んだ両側となっています。但しアーデンヒルは、同じ沼間3丁目ですが、別の組織となっています。

・会員は、約300世帯となっており、細長い形であり、宮の下、坂の下、火の見下と3つの地域に分けています。

各地域は、ほぼ100世帯ずつとなっています。

(b) 活動概要

・当自治会の活動は、月間スケジュールで言いますと、月初めに資材倉庫の保管品の棚卸チェックと保有発電機3台のテストを兼ねた点検をしています。

・第2土曜日には、自治会の理事会を開催しています。

・月末の最終水曜日には、地域のパトロールを実施しています。沼間交番に集まり、先の3地区を手分けして、声掛けをしたり、危険箇所の発見等を行っています。そこで見つかった問題を有志が集まって、例えば草刈の実施や樹木の枝切り等を地権者の了解を得て行っています。

・沼間小学校の見回りについては、6年位前から有志が集まり、小学校入口と沼間交番とお宮の下、斎藤薬局の所を登校時にやっています。下校時に関しては、特に集まらなくて良いので、近くで見ていて欲しいとの指示を全員に出しています。

この様な形で、地域の安全、防犯を心掛けています。どの程度の実力が有るかは分かりませんが、何とせよやるんだとの強い気持ちを皆が持っているのも、上手くいっているのかなと思っています。

(c) 今後の取組

・現在当自治会でも、お年寄りや一人暮らしの方が約半分となっていますので、民生委員と協力して極力訪ねて行くという運動もやっています。

・これ以外にも、こんな活動をやると良いというものがあれば、当自治会メンバは飛びつき易いので、言って頂ければ、参加できると思います。

・堅苦しいことをしない自治会です。何でもやるけど、定義づけてやるのはあまり得意でない自治会です。

このような自治会ですので、皆様のご協力をお願い致します。

5.2 関係団体からの報告

(1) 沼間体育会〔沼間体育会 平井氏〕(配布資料)

・1月13日(日)に、逗子市内一周駅伝競走大会を開催致します。

市内各所で交通規制を実施されますが、ご協力をお願い致します。

また、各箇所の通過予定時間をチラシに記載しますので、ご声援をお願い致します。

(2) 東逗子子ども会連合会〔東逗子子ども会連合会 曾志光子氏〕

・11/30、12/1に東逗子駅前広場のイルミネーション点灯式が開催され、そこで東逗子子ども会連合会は、12/1(土)に焼きそばを出店致しました。寒い中、皆様にも来て頂き、200食程売上げ、完売となりました。

収益金は、全て子供達のために使わせて頂きます。有難うございました。

(3) 結生(ゆい)〔結生 矢部氏〕(配布資料)

・新しいパンフレットが出来ましたので、皆様にお配りさせて頂きました。

この茶色の表紙の裏側に、地図が載っておりますが、福祉会館入口横にある「小規模多機能型居宅介護結生」という施設について、毎回主に説明させて頂いています。

・現在、結生ではスタッフ募集を行っております。

当施設にて仕事をしてみたいという方が居られましたら、お声を掛けて頂ければ大変有難いです。

- ・結生は、リハビリステーションと、サービス付きふれあいの部屋結生というのを持っております。
- それらの施設を活用し、お年寄りの安心、生きがいのために、できる限りの仕事をさせて頂いています。
- 皆様も、お近くにおいでの際には、是非お立ち寄りください。

(4) 東逗子商栄会〔東逗子商栄会 森谷氏〕

(a) 月例の朝市(配布資料)

- ・1月6日(日)に開催致します。各町内会、自治会で掲示をお願いします。
- 正月明けで何か楽しい企画もありますので、是非足をお運び頂ければと思います。
- ・2月、3日(日)に開催します。こちらは、各町内会・自治会で回覧願います。
- こちらにも、またご参加をお願いします。

(b) 光の夜祭り

- ・光の夜祭りという形で、昨日、今日(12/21,22)、東逗子駅前ふれあい広場の方でイベントをやっております。
- 今日は、18:30 からクリスマスプレゼントをお子様配るといった企画が有り、この雨ももうすぐやむということで、皆で準備をしています。イルミネーションが綺麗ですので、是非足をお運び頂ければと思います。

(6) ホタルの里の会〔ホタルの里の会 松本氏〕

- ・元木沢の崖崩れ注意箇所について、一般のコンクリート付けではなく、緑生を保全するワイヤーでネットを掛ける工法で、4 期工事まで終わりました。本当は皆様に工事が終わりましたと言いたところですが、神奈川県もお金がなく、あと一つ 5 期工事を残すところまで漕ぎ付けました。ご存じのように、コンクリート付けにすると日光が反射するし、当然蛸を始め、水生生物も居なくなります。人間にとっての安全が確保できるのは、大いに結構ですが、環境が悪化することは間違いなく、その中で逗子市内でこの緑生を残す方法(ノンフレーム工法)を上から下までやったのは、これが最初です。これも、以前からホタルの保全活動をしているからと、沼間 3 丁目の自治会の方々の強い要望を頂いて、県が大分変更してくれたということです。
- 皆様の崖崩れ注意箇所等については、安全確保と共に、住環境確保のために、この工事事例を使って頂きたいと思ひます。
- ・先程、接收地の共同使用の話が出ましたが、あの中にも蛸が飛んでいることをご存じですか？
- 実は毎年、あそこでは米軍の子供たちを中心に、蛸の見学会を開いております。皆様に何度かお話した大場先生が、講師という形で毎年参加されています。ただ、我々日本人に対しては、ボランティアでやって頂いているごく一部の方にだけ公開している状況です。共同使用中で、我々がきちっと使えるためにも、共同使用ルールを纏めていかないといけないし、我々のここで見られる源氏ボタルだけでなく、平家ボタル等 6 種類もの蛸が接收地内では、飛んでいると言われています。
- そのような環境を我々逗子市民が享受できると共に、保全できるよう働きかけていきたいと思ひます。
- 以上です。有難うございました。

【Q&A】

Q1: 元木沢とは、どの辺のことですか？〔磯部事務局長〕

A1: 東逗子の派出所向いに県営住宅に上っていく道と沼間三丁目に下がっていく道がありますが、その間に流れている小さな川です。階段の下です〔松本氏〕。

Q2: 番合谷戸に市営住宅の建築が進んでいますが、あの辺も蛸が飛んでいたのがコンクリート付けになってしまいました。松本さんも当時、対策について市と交渉して頂いたと思いますが、あの状況になって、蛸は戻ってきますかね？〔曾志会長〕

A2: 心苦しい所ですが、当時残念ながら環境を残すことができませんでした。ただし、お気づきかと思いますが、国の補助金を頂いて、溶岩から作った表面がガタガタしたパネルを両側に付けることが出来ました。出来るだけ時間を掛けずに、再生することをしていき、蛸を元に戻したいと思ひます。奥の方では蛸が飛んでおり、それが伸びてくことを期待していますが、そうならない様でしたら、緑生効果というものを作りましたので、緑を回復させた上で、カワニナを含めて持ってきてほしいと思ひます。大場先生にも写真等を送って、持ってくる方法を検討して頂いていいます。出来れば、2、3 年の期間で戻ってきてくれるよう対応していきたいと思ひています〔松本氏〕。

C2: 地元住民は、また蛸が飛んでくれることを楽しみにしています。有難うございます〔曾志会長〕。

(8) ずし子ども0円食堂〔ずし子ども0円食堂 草柳氏〕

- ・12 月 5 日(水)に、今年最後のずし子ども0円食堂を開催しました。子供さんの数がどんどん増え、参加数は 89 名(子供 52 名、大人 37 名)となり、とても賑やかなずし子ども0円食堂になりました。

- ・今回、沼間中学校の生徒さんが育てた安納芋のご寄付を頂きました。今回は、他にも色々な食材を頂いており、安納芋は傷まないのので、来月に使わせて頂きます。
- ・今回、参加者のママの中に、元歌手の方が居られることがわかり、私が無茶振りした所、快くクリスマスソングを歌って下さり、子供達と合唱になり、とても和やかな雰囲気を通しました。
- ・中学生の子もクラブの帰りに寄ってくれたり、今迄参加してくれていた子が別の友達を連れて来てくれたりして、ちょっとずつではありますが、地域での広がりや繋がりが見られ、私達スタッフ一同喜びを感じています。
- ・これからも皆様のご理解、ご支援を頂きながら、肅々とずし子ども0円食堂を進めて行きたいと思います。また、宜しく願い致します。

5.3 協力団体からの報告

(1)沼間小学校〔沼間小学校 小島氏〕

- ・いつも、お世話になっております。

一週間前の12月15日(土)に、恒例の沼小まつりを開催致しました。寒い中、沢山の方々に御来校頂き、有難うございました。この時期では寒いので、来年からはもう少し暖かい時期に開催したいと思います。

- ・残念ながら報告があります。今週17日(月)の下校時に、低学年の子供達がふざけて追いかけてこをしながら帰っていた所、偶然通りかかったご高齢のご婦人にぶつかり、その方が転倒するという事故が発生致しました。

その方は、病院に救急搬送されましたが、ご高齢のため、股関節を傷めてしまう状況となりました。

沼間小学校には、消防署から教育委員会を経由して問い合わせが入りました。また、当日保護者の方から寄せられた目撃情報から、どの子かということも分かり、ご家庭の方でも対応して頂きました。

先程、子供達の見守りのお話がありましたが、地域の方々から散々安全面で気を使って頂いている中で、まだふざけて下校するようなことがあり、自分達の命も危ないのに、ましてや他のご高齢の方に怪我を負わせてしまう事態になり、申し訳ありませんでした。

次の日の朝には、各学級担任から注意を致しました。私も被害者のお宅に、謝罪にお伺い致しました。

そのような中、下校時に危ないよとの話の他に、「お店の自動ドアをわざと開けて、ピンポンダッシュのように逃げる子供達も居るよ」との話の話を聞きました。昨日の朝会の中で、下校時の安全の件と散々地域の方々にはお世話になっているのに、そんな悪戯をするのはとんでもないことだと、子供達には注意を呼び掛けました。

さらに、学校だよりを通じて、ご家庭でも声掛けをお願いしたいとご協力を要請してます。

また、地域の中でも下校時に危ないなとか悪戯したなど見掛けたら、その場で注意して頂くことをお願いします。注意しても話を聴かないとか、逃げて行ってしまったとかが有りましたら、是非学校の方にご連絡を頂きたいと思ひます。

- ・子供達は、いつもより3日早く昨日(12/21)終業となり、冬休みに入っています。年末、年始家庭で楽しい思いをして、1月8日(火)にまた戻ってきます。その時に、先程の話しが頭からとんでないと良いのですが…。

学校の方でも、重々注意をして呼びかけをしていきますが、地域の方にもまたご協力をお願い致します。

本当に申し訳ありませんでした。

(2)エコ広場ずし〔代読 磯部事務局長〕(配布資料)

- ・1月11日(金)、12日(土)の10:00~16:00に、当沼間小学校区コミュニティセンターにて、出張エコ広場を開催します。

(3)東部地域包括支援センター〔東部地域包括支援センター 公平氏〕

- ・皆さん今日は。今日は1点告知がありあます。

2月7日(木)13:00~15:40、市民交流センターにて、地域フォーラムを行います。申込は1月からとなっています。

今回は、地域支え合いフォーラム「逗子らしい支えあい社会 ~居場所としてのサロンからその先へ~」ということで開催致します。是非皆様ご参加ください。

また、1月の代表者会議でご案内致します。

6. 地域の情報共有

6.1 行政からのお知らせ

(1)イベントの紹介〔逗子市 村松氏〕

(a)逗子市長選挙

- ・12月16日に逗子市長選挙が行われました。投票率は、47.46%でした。結果は、ご存知のように桐ヶ谷覚候補が当選しました。なお、新しい市長の任期は、12月25日からになります。

(b) 逗子市内一周駅伝競走大会（配布資料）

- ・先程、沼間体育会さんから、逗子市内一周駅伝競走大会についてのチラシをお配り頂きました。こちらは、公益財団法人逗子市体育協会と逗子市教育委員会の主催、逗子市陸上競技協会が主管となっております。来週お配りする広報ずし1月号でも、当大会の記事を掲載していますが、神武寺トンネルの工事期間中には、区間を短縮して開催してましたが、今回から市内6区間で市内各地域を回るという大会に戻ります。これまでの間、マイキャッスルやアーデンヒルの皆様には、当大会にご協力頂き有難うございました。
- ・今回は池子の森自然公園をスタートし、第一運動公園にゴールするというので、チラシに有るように、選手の通過に当たり交通規制が行われますので、特に車を運転される皆様にはご理解、ご協力をお願い致します。また、沼間チームを始め、参加チームのご健闘をお祈りしたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

6. 2 議員からの情報

- ・本日は、田幡議員にお願いします〔磯部事務局長〕。

《田幡議員から》

(1) 新市長の就任

- ・今年1年間、当連合会の皆様には、地域の活動について、本当にお世話になりました。有難うございました。先程、行政の方から報告があったように、先日の市長選により、桐ヶ谷さんが新市長になりました。私達議会としても、市長が代わったということで、これからもしは是非々でしっかり議論して、市民のために、頑張りたいと思います。

(2) 病院用地の地域変更

- ・どのような経緯でそうなったか分かりませんが、その病院用地の地域変更^{〔注1〕}の手続きに関して、12月13日に変更手続きが一旦取り下げることになったと聞いています。また、病院に関しては何が必要で、どこが問題なのかといった情報を、来年から新しい市長と色々話をしていきたいと思います。私としてはバスを通して欲しかったし、市民の皆様にとって住み易い逗子のために、今後もどんどん提案をして参りたいと思います。

【注1】病院用地の地域変更〔書記〕

都市計画法第9条により用途地域が定められており、用途地域による用途の制限(用途制限)に関する規制がある。現在、病院用地は第一種低層住居専用地域に当たり病院建設はできない地域となっており、病院建設を進めるには、病院建設が可能な第一種住居地域への変更が必要である。

当用途地域の変更について、平井前市長は第4回代表者会議(H30. 8.25)にて、以下のように話しています。

今年度、第一種住居地域への用途地域の変更手続きをしています。それは年度いっぱいかかります。

(3) 終活の推進

- ・今日、東部地域包括支援センターの方がいらしてますが、個人的に議会に提案させて頂いたのが終活(エンディングノート)の推進です。まだまだ元気な内から、自分は年を取ってどうしたいか、亡くなる時もどうありたいかということを、市民の皆様一人一人に考えて貰い、良い人生を送って頂きたいという意味で提案させて頂きました。今、少しずつ東部地域包括支援センターの方と協力して、作っている所です。私自身、来年も頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。有難うございました。

【Q&A】

Q1: 病院建設の件は、市長が代わっても、当然葵会との関係は変わらないのですね?〔磯部事務局長〕

A1: 病院建設に関して葵会と逗子市は覚書を交わしており、それに基付きこれからも動くことになります。

私達議会が言っていたのは、適正な人数の医者を集めるのが、全く厳しいということです。

それは、葵会が神奈川県から委譲されている厚木七沢病院では、医者が16、7人必要な所に当初3人しか集められず、未だに8人しか集められていません。県からは、来年8月迄には、ちゃんとした人数を集めなさいと言われている状況があります。

その辺の所は、新市長には葵会に強く言って頂きたいと思います。覚書が基本ですので、病院は建ちました、医者は足りませんといった在り得ないことが無い様、新市長には取り組んで頂きたいと思います〔田幡氏〕。

6. 3 その他〔出席者からの情報、意見、要望〕

(1) 新市長との懇談〔桜和会 小林氏〕

Q1:市議会と新市長との会合は、いつから始まるのですか？〔桜和会 小林氏〕

A1:20日以降になると思いますが、1月に臨時議会が開催されます〔松本氏〕。

C1:議会終了後に、新市長に当代表者会議に出席頂き、新市長としてのお考えを一度お聞かせ頂きたいと思います〔小林氏〕。

(2)五霊神社から〔五霊神社氏子会 杉山氏〕

・年末から2月初めまで五霊神社の色々な催し物があります。

12月31日(月)～1月1日(火):初詣〔社殿での御神酒、甘酒の接待、祝箸1膳提供〕

1月14日(月)8:30～:どんと焼き(焚き上げ)

〔正月飾りは境内の小屋に1/13迄持ってくる、新聞紙等包装紙は出さないこと〕

2月3日(日)15:00～:節分の豆まき

・来年も色々行事がありますので、ご協力をお願い致します。

(3)子ども0円食堂のネーミングについて

Q1:テレビ等で子ども食堂という名前は耳にしますが、子ども0円食堂としたのは何故ですか？

0円とわざわざ付けていると、みじめ臭いと感じますが…〔高橋徹氏〕。

A1:当活動を最初始める時に、ネーミングをどうするかとの話になりました。その際にジャニーズのトキオの人達がテレビで「0円食堂」という番組を放映しており、それは従来捨てている食材でも十分料理に使えるものがあり、その食材を使った料理を作り、食材提供者に食べて頂くという内容です。

そのネーミングは活用できるものを大事にしたいという活動の趣旨にも合うことから、その名前を借用しました。

また子供達も「0円食堂」=ジャニーズの仲間とインプットされており、物を最後まで大事に使い来ることが子供達の方が、私達大人より浸透していました。食べられるものを大事に使って、食べて行こうという主旨で名前をこのように付けさせて頂きました。また、子供を敢えて「こども」と平仮名にしたのは、子供という漢字の(硬さ)ではなく、「こども」というひらがな(柔らかさ)をととても大事にしたいからです。

先程、校長先生が子供達が帰りにとの話がありましたが、この沼間地域では普段生活していても、この時間に子供達と会うことが多いです。その際に、子供たちから0円のおばちゃんだと良く声を掛けられます。私は、子供達に、また0円食堂をやるからお出いでねと返します。地域が繋がって顔見知りになること、子供たちの居場所づくりをすることは、防犯や防災にもお役に立てるのではないかなと思います。

こういった思いで始めました〔草柳氏〕。

C1:有難うございました。良く分かりました。私はあまりテレビを見ないので、知りませんでした〔高橋徹氏〕。

C2:最初立ち上げた時に、同じようにおっしゃられた方は居ました。

「0円とは、なんですか？何故それにこだわるのですか？ちょっとそのネーミングはどうですか？」と色々と言われましたが、マスコミの中で子供達には食べられる物を大事に使って食べようとのことがインプットされているからと説明し、納得して頂きました〔草柳氏〕。

(4)連合会の地図

Q1:今日の話に地区の名前が幾つか出ていましたが、例えばバンコウヤトとか出ていましたが、どこのことが分かりません。地元の地図があるとわかるのですが…〔望月氏〕。

A1:実はそれは、私の宿題になっていまして、当連合会に加盟する自治会、町内会を白地図に記入して分かるようにすることです。7割がた完成していますが、必ず完成してお配り致します〔磯部事務局長〕。

7. 連絡事項

(1)会長から〔曾志会長〕

・本当に1年間有難うございました。来年度も皆様のご協力の基、沼間小学校区を住み良い地域にして参りたいと思いますので、何卒ご協力の程お願い申し上げます。良いお年をお迎えください。有難うございました。

(2)第9回代表者会議 1月26日(土) 15:00～17:00 沼間小学校区コミュニティセンター

(3)次回役員会 1月18日(金) 19:00～ 県営逗子桜山ハイツ集会所

以上